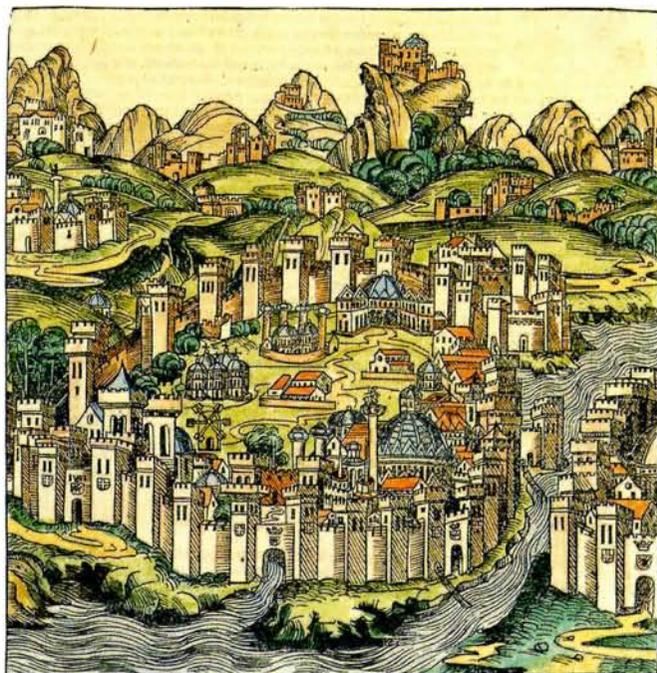


# 草見散香

1994 21号



## 目次

|                          |    |
|--------------------------|----|
| ☆ランケ『近世歴史家批判』……………       | 1  |
| ☆聖イシドールス『至上の善について』……………  | 6  |
| ☆「図書館」という語の誕生……………       | 10 |
| ☆ヨーロッパに胎動する2つの図書館 続…………… | 14 |
| ☆館蔵インキュブラ目録(2)……………      | 16 |
| ☆中央図書館電算化計画の進捗について……………  | 20 |
| ☆中央図書館日誌抄・編集後記……………      | 21 |

香散見草

山里の軒はにさけるかさみくさ

色をも香をも誰みはやさん

(蔵玉和歌集)

●表紙説明

館蔵

シェーデル・ハルトマン 年代記(インキュナブラ)  
ニュールンベルク 1493年

Schedel, Hartmann: Liber chronicarum. Nuremberg,  
Anton Koberger, 1493.

## 中央図書館日誌抄

- 平成5年7月2日  
図書館見学  
California Univ. 東アジア図書館  
Miss. Toshie Marra
- 平成5年7月17日  
稀観書見学  
附属和歌山高校・中学校保護者会 約100名
- 平成5年8月30日～9月13日  
通信教育部 図書館実習 11名
- 平成5年9月30日～10月1日  
日本地球化学会開催に伴い中央図書館蔵稀観書展示
- 平成5年10月1日  
利用者用目録情報検索システムが本番稼働
- 平成5年10月13日  
図書館見学 国際ロータリー財団 5名
- 平成5年12月1日～16日  
通信教育部 図書館実習 14名

## 編集後記

今年もまた例年のごとく早々から館内各課それぞれに多忙な業務をこなし、頑張っています。

中央図書館電算トータル化の実現を目指し、目下、実施計画案に従い全館あげての諸準備が着々と進行中。その進捗状況の概要を牛島氏にまとめてもらうことにしました。前号に引続き、寺尾氏に最新のヨーロッパ図書館事情についてレポートをお願いし、また、谷氏を中心に行っている館蔵貴重書の整理について、インキュナブラの書誌的調査の結果を同氏に報告していただきました。

荒木・埜上両教授は、今回もまた玉稿をお寄せ下さいました。写真原稿の撮影には、特別注文がついたため、大型カメラを使って山柘氏に奮闘してもらいました。どうすればコントラストがはっきり出るか、立体的に仕上げるにはどう被写体を並べると良いか、カメラ・アングルは、絞りは、シャッター・スピードは、と“一枚の写真をとる”というより“一枚の紙に絵を描き、色をつける”という感覚に近いものがあり、大変勉強になりました。

学外からは、西洋古版本の研究者として知られる私立大学図書館界のホープ、雪嶋氏〔早稲田大学図書館貴重書室〕より、聖イシドールス『至上の善について』（館蔵）に関する精細なご論考を寄稿いただきました。

ご多用の中、なにかと編集部のご無理をお聞き入れ下さった執筆者各位に深謝いたします。

次号（22号）の発行は、平成6年8月の予定です。教職員・学生諸君からのご投稿をお待ちしております。

近畿大学中央図書館報 香散見草 21号

1994年3月発行

編集・発行 近畿大学中央図書館

〒577 東大阪市小若江3丁目4番1号

TEL(06)721-2332